

# (社)日本詩人クラブ 2018年 7月 例会のご案内

日時 2018年7月14日(土) 14時～17時

会費500円(会員・会友も)

会場 早稲田奉仕園 リバティホール

〒169-8616 東京都新宿区西早稲田2-3-1 ☎03-3205-5411

\* 例会終了後、交流会を予定(サイゼリヤ) 会費3,000円

詩朗読 & スピーチ 荻悦子氏(相模原市) 太田葉子氏(岐阜県大垣市)  
白田雅之氏(大田区) 細田傳造氏(さいたま市)  
内田武司氏(板橋区)

## 講演「未来を祀るために ～その後の『詩の磔』～」 講師 和合亮一氏

講師プロフィール

★和合 亮一(わごう りょういち)氏

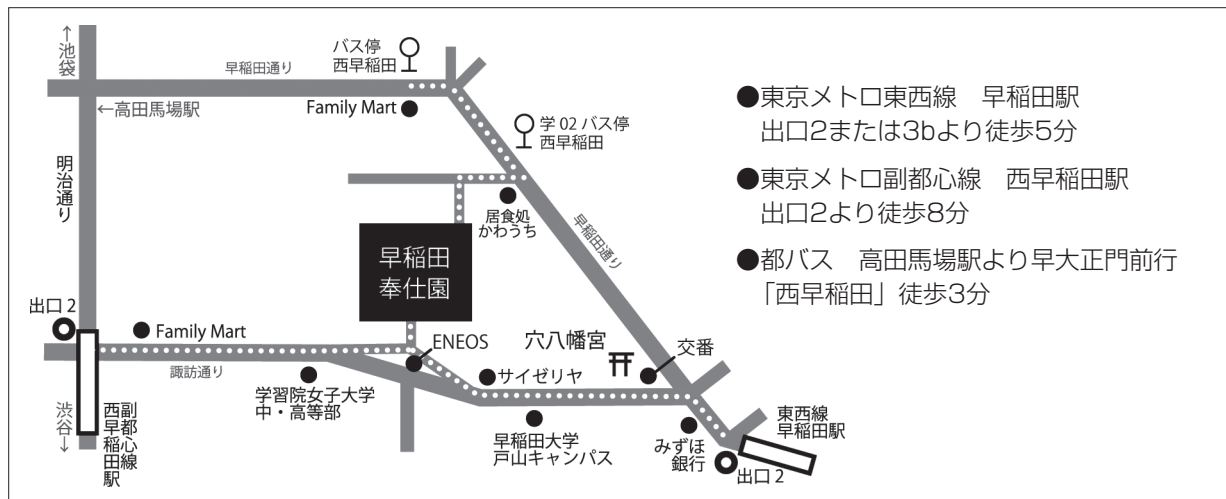
第4回中原中也賞、第47回晩翠賞、みんゆう県民大賞、NHK東北放送文化賞、福島県文学賞などを受賞。2011年、東日本大震災直後の福島からTwitterで連作詩『詩の磔』を発表し続け、同年5月、世界三大コンサートホールであるオランダのコンセルヘボウに招致、朗読にて福島の想いを発信するなど、国内外から注目を集める。

詩集やエッセイ集、絵本など多数刊行、特に震災後の著作は二十冊を超え、これらはフランス、ドイツ、ブラジルなど世界各国で翻訳、出版された。

毎日新聞、産経新聞、共同通信など現在、新聞5紙にてエッセイ、時評などを連載中。国語や音楽の教科書・準教科書に、作品が掲載。また今春に現代詩手帖誌にて特集号「和合亮一、広がる詩の水平線」が組まれた。

最新刊は、「詩の寺子屋」(岩波書店)、詩集「昨日ヨリモ優シクナリタイ」(徳間書店)、現代詩文庫(正、続・2冊同時刊行)「和合亮一」(思潮社)など。

2017年7月、小説家・村上春樹氏のフランス語版名訳で知られるコリーヌ・アトラン氏により、詩集「詩の磔」がフランスにて翻訳・出版され、第一回ニュク・レビュー・ポエトリー賞を受賞。フランスでの詩集賞の受賞は日本文壇史上初となり、国内外で大きな話題を集めた。NHK復興サポーター。「ふたば未来学園」教育復興応援団。福島県教育復興大使。



例会担当理事 谷口典子